

令和 年分収支内訳書（一般用）（あなたの本年分の事業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。）

住所	鹿屋市〇〇町□□番△△号			フリガナ 氏名	鹿屋 太郎	依頼 税理士等	事務所 所在地	
事業所 所在地	同上			電話 番号	(自宅) (事業所)		氏名 (名称)	
業種名	小売業	屋号	□□商店	加入 団体名			電話番号	

令和 年 月 日提出

番号

(自 月 日 至 月 日)

科 目			金額 (円)	科 目			金額 (円)
収入金額	売上(収入)金額	①	9,000,000	経費	通信費	㊸	195,000
	家 事 消 費	②			広告宣伝費	㊹	150,000
	その他の収入	③	50,000		接待交際費	㊺	50,000
	計 (①+②+③)	④	9,050,000		損害保険料	㊻	80,000
売上原価	期首商品(製品) 棚 卸 高	⑤	1,000,000		修繕費	㊼	160,000
	仕入金額 製品製造 原 価	⑥	5,000,000		消耗品費	㊽	110,000
	小計(⑤+⑥)	⑦	6,000,000		福利厚生費	㊾	100,000
	期首商品(製品) 棚 卸 高	⑧	3,000,000			㊿	
	差引原価(⑦-⑧)	⑨	3,000,000			㋀	
差し引き金額(④-⑨)		⑩	6,050,000			㋁	
経費	給料賃金	⑪	900,000		㋂		
	外注工賃	⑫			㋃		
	減価償却費	⑬	83,400		㋄		
	貸倒金	⑭		税理士・弁護士等の報酬	㋅		
	地代家賃	⑮	100,000	雑費	㋆	17,000	
	利子割引料	⑯		小計 (⑭～㋆までの計)	⑰	1,539,000	
	その他の経費	租税公課	㉑	95,000	経費計 (⑪～⑰までの計+⑰)	⑱	2,622,400
		荷造運賃	㉒	200,000	専従者控除前の所得金額 (⑱-⑳)	⑲	3,427,600
		水道光熱費	㉓	285,000	専従者控除	㉔	860,000
		旅費交通費	㉕	97,000	所得金額 (⑲-㉔)	㉕	2,567,600

○給料賃金の内訳

氏 名	(年齢)	従事 月数	給 料 賃 金 与 給	合計	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
〇〇 〇〇	35	6	900,000	900,000	
				円	円
				円	円
その他()人分					
計	延べ 従事 月数	6	900,000	⑪ 900,000	

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報 酬等の金額	左のうち必要 経費算入額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

○事業専従者の氏名等

氏 名	(年齢)	続柄	従事月数
鹿屋 花子	(41歳)	妻	12 月
			月
			月
		延べ従事月数	12

○売上(収入)金額の明細

売上先名	所在地	売上(収入)金額
〇〇商店	鹿屋市〇〇町□□番地△	7,000,000 円
上記以外の売上先の計		
右記①のうち軽減税率対象	うち	円 計 ① 7,000,000

○仕入金額の明細

仕入先名	所在地	仕入金額
有限会社〇〇	鹿屋市□□番××号	3,000,000 円
株式会社△△	鹿児島県〇〇市□□町△△番地	2,000,000
上記以外の仕入先の計		
右記⑥のうち軽減税率対象	うち	円 計 ⑥ 5,000,000

○減価償却費の計算

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 年月	① 取得価額 (償却保証額) (円)	② 償却の 基礎になる 金額(円)	償却 方法	耐用年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年 中の償却 期間(月)	⑤ 本年分の 普通償却費 (②×③×④) 円	⑥ 特別 償却費	⑦ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑥) 円	⑧ 事 業専用 割合%	⑨ 本年分の必 要経費算入額 (⑦×⑧) 円	⑩ 未償却残高 (期末残高) 円	摘 要
パソコン	1	5 1	200,000	200,000	定額	4	0.250	$\frac{12}{12}$	50,000		50,000	100%	50,000	150,000	
冷蔵庫	1	1 10	200,000	200,000	定額	6	0.167	$\frac{12}{12}$	33,400		33,400	100%	33,400	58,050	
								$\frac{12}{12}$							
								$\frac{12}{12}$							
								$\frac{12}{12}$							
								$\frac{12}{12}$							
								$\frac{12}{12}$							
計								$\frac{12}{12}$	83,400		83,400		⑬ 83,400	208,050	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合は、③欄へ償却保証額をカッコ書きで記入します。

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借 料・権利金等(円)	左の賃借料のうち 必要経費算入額(円)
鹿屋市〇〇町□□番地△ ××不動産	土地	権更 賃 100,000	100,000
		権更 賃	

◎本年中における特殊事情

○利子割引料の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借 入金等の金額(円)	本年中の 利子割引料(円)	左の賃借料のうち 必要経費算入額(円)